

第二節 大正十三年

大正十三年度東京美術學校年報

甲 款

概況

大正十三年四月五日日本科及選科入學許可者ノ氏名ヲ本校内ニ掲載シ發表シ同月十五日官報ニ掲載セリ

同年同月十二日新入學生徒ノ入學式ヲ行フ

同年十月四日本校設置記念日ナリシモ本年ハ都合ニヨリ記念式ヲ

舉行セス同日單ニ休業トセリ

同年十月二十日ヨリ十一月一日マデ十二日間文部省主催圖書科講習會ヲ本校内ニ開設セラレ出席者百五十名ヲ算セリ

同十四年一月八日午前十時ヨリ職員生徒一同講堂ニ參集シ新年授業始式ヲ學ケ御眞影奉拜勅語奉讀ヲ行ヒタリ

同年三月十八日ヨリ三日間秋田鑛山專門學校入學試驗場ニ本校講堂ノ一部ヲ貸與シ同校ヨリ教官出張シ來リ入學試驗ヲ執行シタリ

同年三月二十四日午前十時ヨリ本校第三十四回卒業式ヲ行ヒ例ニ依リテ卒業製作並工藝部成績品ヲ別室ニ陳列シテ來賓ノ觀覽ニ供シ翌二十五、二十六兩日間廣ク本校關係者及有志者等ニ觀覽セシメタリ

規程

大正十三年十月十一日文部省令第二十二號ヲ以テ專門學校入學者檢定規程ヲ改正セラレ舊規程ノ第八條第一號ハ新規程ノ第十一條

第二項ニ該當スルニヨリ其結果本校々則モ改訂ノ必要ヲ生シ從前

本校規則第四章第十條中ノ二「專門學校入學者檢定規程第八條第

一號ニヨリ一般ノ專門學校入學ニ關シ指定セラレタル者」ノ内

「第八條第一號」ノ六字並ニ同條四ノ「工業學校卒業者」云々ノ

項ヲ削除シ同年十二月十二日文部大臣ノ認可ヲ得タリ

大正十四年三月五日文部大臣ヨリ本校規則第十二章第七十九條中改正ノ件許可セラル 本改正ハ授業料研究料ノ増徴ニ關スルモノ

ニシテ聽講料リスニングニ及バス 大正十四年度ヨリ實施スルモノトス

設備

一、日本畫科標本臨時設備費

一、西洋畫科標本臨時設備費

一、彫刻科標本臨時設備費

〔以下大正九年度以降年報と同文につき省略。〕

職員

本年度末ニ於ケル職員數ハ學校長一人教授三十一人助教十七人

書記六人囑託講師十五人同教員八人同醫師一人體操副科囑託三人

教務囑託四人教務雇四人事務雇九人ニシテ之ヲ前年度ニ比較スレ

バ教授ニ於テ二人ヲ増シタルモ助教授ニ三人ヲ減シ囑託講師ニ一

人教務囑託ニ一人ヲ増シタルモ事務雇ニ於テ二人ヲ減シ其他ニ在

リテハ増減ナシ

本校教官ニシテ文部省在外研究員ヲ命セラレ在外研究中ノ教授一

人助教授一人アリテ前年度末ニ比スルニ教授ニ一人ヲ減シタリ

生徒

全體ニ於ケル生徒ノ學力操行健康ノ狀態ハ前年度ニ比較シテ大差

アルヲ認メズ

新入學生徒ニ在リテモ大要亦同様ニシテ特ニ標學スベキ事情ナシトス

本年度新入學者ハ本科百十五人選科二十七人圖書師範科二十七人
研究生三十二人ニシテ其入學者ノ學力程度ハ本科生ニアリテハ官
公立中學校卒業者五十二人私立中學校卒業者三十四人師範學校卒
業者二人工業學校卒業者九人工藝學校卒業者十五人商業學校卒業
者一人商工學校卒業者一人ナリ 選科生ニアリテハ私立中學校卒
業者二人工藝學校卒業者三人高等小學校卒業者十三人同未卒業者
五人商工學校卒業者二人高等普通學校卒業者二人ナリ 圖書師範
科生ニアリテハ官公立中學校卒業者十人師範學校卒業者十七人ナ
リ 研究生三十二人ハ何レモ本校卒業者ノ入學シタルモノトス
新入學生徒ノ年齡ハ本科生ニアリテハ最高二十八年六ヶ月最低十
七年二ヶ月ニシテ平均二十年二ヶ月ナリ 選科生ハ最高二十九
年ニシテ最低十七年平均二十一年四ヶ月ナリ 圖書師範科生ハ最高
二十九年三ヶ月最低十七年三ヶ月平均二十一年七ヶ月ナリ 研究
生ハ最高三十三年最低二十三年二ヶ月平均二十六年八ヶ月ナリ

(以上外國人
生徒ヲ除ク)

生徒ノ入退學ニ就テハ本年度入學者本科百十五人選科二十七人圖
書師範科二十七人研究生三十二人再入學者三人ニシテ退學者ハ病
氣退學五人家事係累退學十八人除名處分ノモノ十人(内外國人一
人)死亡一人在學資格消滅十人(研究生)轉科六人復校一人アリ
之ヲ前年度ニ比スレバ入學者ハ本科ニテ四人選科ニテ八人研究
生ニ四人ヲ増シタルモ圖書師範科ニハ増減ナシ 退學者ニ在リテ

ハ病氣退學ニ三人ヲ増シ家事係累退學ニ八人除名處分ニ十九人死
亡ニ四人資格消滅(減) (研究生)ニ四人ヲ減シ轉科ニ四人復校ニ一人
ヲ増加セリ

生徒ノ員數ハ本年度末ニ於テ之ヲ前年度末ニ比スレバ日本畫科ニ
七人西洋畫科ニ十六人彫刻科ニ十八人建築科ニ五人圖案科ニ四人
鑄造科ニ五人漆工科ニ四人選科ニ七人研究生ニ十一人圖書師範科
ニ三人ヲ増加シ金工科ニ四人寫真科ニ五人ヲ減少セリ 之ヲ總合
シテ全體ニ於ケル差引ノ結果ハ七十一人ノ増加ナリ 右各科生徒
増減中西洋畫科彫刻科ノ増加著シキ趨向ヲ示セルハ募入人員ヲ増
加シタルニ起因シ研究生ノ増加ハ震災ニ依ル瑕瑾瘡ニ各自ノ生活
狀態復舊セル結果ト認メラル 尚本年度末在學外國人ハ六人アリ
前年度末ニ比シテ三人ヲ減シタリ

本年度ノ卒業生ハ本科七十三人選科六人特別學生四人圖書師範科
二十二二人ニシテ計百〇五人ナリ 前年度ニ比シテ二人ヲ増加セリ
生徒中學術品行殊ニ優等ナルモノヲ選ヒ本校規則第二十六條ニ依
リ特待生ト為シ大正十三年四月ヨリ一學年業料ヲ免除セシモノ二
十人アリ 之ヲ前年度ニ比スレバ一人ヲ増加セリ

圖書師範科生徒ニハ前年度ニ於ケルト同一方法ニ依リ學術又ハ技
藝ノ優秀ナルモノニ等差ヲ付シテ獎勵金ヲ給與セリ 即チ大正十
三年十二月及十四年ノ三月ノ兩回ニ同科生徒ノ競技會ヲ催フシ其
成績ヲ考查シ優秀ナルモノニ獎勵金ヲ與ヘ又年度末ニ於テ特別ニ學
術操行ノ優秀ナルモノヲ選拔シテ同ジク獎勵金ヲ付與シタリ

大正十四年三月末卒業スベキ各本科並ニ選科生徒三十七人ノ實地
修學ノタメ本年度ノ初四月十六日ヨリ五月二日迄十七日間教授一

人助教授三人講師一人書記一人之ガ引率又ハ附添ニ任シ三重、奈良、京都ノ一府二縣ニ出張シ著名ナル神社佛閣等ヲ歴觀シテ美術上ノ實地研究ヲ爲サシメタリ

同ジク十四年三月末ニ卒業スヘキ圖書師範科生徒二十二人ヲシテ實地教授法視察研究ノタメ本年度四月二十六日ヨリ五月五日迄十日間教授一人之ヲ引率シ大阪、奈良、京都ノ二府一縣下ニ出張シテ視察研究ヲ爲サシメタリ

本校ニ於テハ生徒皆通學ナルヲ以テ寄宿舎ニ関シテ申報スベキ事項ナシ

將來施設上重要ト認ムル件

在外研究員ノ増員并ニ教官ヲ外国ヘ派遣ノ件〔大正十二年度年報略。〕

工藝部一學年教室新築ノ件〔同右。〕

女子部新設ノ件〔大正十年度以降報告と、ほほ同文につき省略。〕

本校附屬奈良研究所設置ノ件〔大正十二年度報告とほほ同文につき省略。〕

陳列館新築ノ件〔本項は大正七、九年度年報に掲載されたが十、十二年度に掲載がなく、本年度に復活。〕

如何ナル種類ノ學校モ參考標本ヲ必要トセザルモノナンシト雖殊ニ本校ノ如キ特殊ノ學校ニ於テハ是等參考標本ハ殆ド其生命トモ謂フベキモノナルガ故ニ本校ニ於テハ之ガ爲多年蒐集ニ努メタル結果其數決シテ尠少ナラズ カクノ如クシテ蒐集シタル標本參考品モ現在ニ於テハ不完全ナル倉庫ノ一部及教場ノ一隅ニ雜陳シ生徒ノ教養ノ資ニ供シツ、アルモ素ヨリ狹隘ナル爲觀覽セントスル生徒ノ員數ニモ自ラ制限セラル、ノ止ムナキニ至リ不便ヲ感スルコト一切ニ止マラス 加之在學生徒ハ逐年増加ノ趨向ヲ示シ今後益々其狹隘ヲ訴フルヲ以テ此際陳列館ヲ新築シ之等標本參考品ヲ陳列シ尚漸ヲ逐フテ博蒐ニ努ムルトキハ之ヲ時代順ニ排列スルコトヲ得テ單ニ教授上ノ便宜ヲ得ルニ止マラス廣ク校外ノ篤志者ニモ展覽セシムルコトヲ得ルヲ以テ我國美術社會ヲ裨益スルコト尠少ナラサルベシ 此故ニ之ガ新築ニ關シテハ數年ニ互リ反覆縷陳シタル所ナルモ未タ其實現ニ至ラザルハ遺憾トスル所ナリ 現時美術思想ノ高潮シタル今日ニ於テ之ガ新築ノ緊楔ナルヲ想ヒ爰ニ十五年度ノ豫算ニ計上シ重ネテ陳情ス 速ニ實現セラル、コトヲ切望シテ止マザルナリ

雜件

生徒實驗ノ資ニ供スルタメ諸所ヨリ依囑ヲ受ケ製作ニ從事シタルモノノ中重ナルモノヲ舉グレハ左ノ如シ

依囑製作一覽

品目	數	量	受託年度	竣功年度	依託者
畫帖 複製	貳百五拾部	個	十二年度	同	東京府
佐竹作太郎氏銅像	壹	個	十二年度	十三年度	神戸舉一
石膏標本	貳	個	十三年度	同	池上一雄
同	五	個	十三年度	同	神戸高等工業學校長
同	四	個	十三年度	同	同
御花紙臺	壹	個	十二年度	同	宮内省
ホンホンニエール飾棚	壹	個	十二年度	同	宮内省
石膏標本	參	枚	十三年度	同	田雜五郎
銀製コルファ―置物	壹	個	十三年度	同	宮内省
原嘉道壽像	貳	個	十三年度	同	有馬忠三郎

木彫鷹ノ置物	壹	個	十二年度	同	宮内省
同 臺	壹	個	十三年度	同	同
石 膏 標 本	參	個	同	同	川幡伍一郎
同	參	個	十三年度	同	東京高等工業學校
黒木大將銅碑	壹	個	同	同	西郷從徳
懸 額	拾參	個	同	同	東京府

『東京美術学校校友会月報』記事抜粋

東京美術学校近事〔二三一〕。T・一三・四・二五

○第三十三回卒業證書授與式 三月二十四日午前十時より本校大講堂にて舉行さる、第一鈴にて卒業生、職員、來賓一同着席しうるや、正木校長の式辭に次いて、各科卒業生總代に卒業證書を授與し、懇篤なる告辭を述べられ、次いて文部大臣代理は左の祝辭を代讀せらる。

〔文部大臣江木千之祝辭および卒業生總代久本春雄答辭省略〕

式終りたる後、記念撮影を成し、卒業製作の觀覽を乞ひたるが、本年は都合によりて工藝部成績品の展覽會は中止したり。當日は天氣晴朗なりしを以て、朝野の來賓百餘名來會され、盛儀なりき。尙本年度の卒業生數及卒業製作目錄次の如し。

人員

科名	本科	選科	計
日本畫科	一四	二	一六

西洋畫科	二七	一	二八	
彫刻科	一五	一四	一九	
建築科	一	一	一	
圖案科	一〇	一	一〇	
金工科	二	一	二	
鑄造科	五	一	五	
漆工科	五	一	五	
圖畫師範科	二二	一	二二	
合計	九一	八	九九	

日本畫科

卒業生姓名及卒業製作目錄(席次イロハ順)	伊藤 孝	本科
伊豆の秋十題	奥泉茂三郎	同
無花果	川村 智保	同
早春	勝山 重英	同
秋の日	田邊 勝	同
冬の波切村	根本 善治	同
小禽	日下喜一郎	同
武藏野三題	藤井 隆	同
菜果	藤居 二郎	同
三味線を弾く女	藤森徳太郎	同
桑負へる女達	古川 龍夫	同
菜園の一隅	幸田邦次郎	同
大僧正大照圓朗師の像	北川 幸友	同
徒然		